

◆◆◆ 本日の“東日本大震災”に対する宇陀市の対応 【第 30 報】 ◆◆◆ (所管：危機管理課)

5 月 17 日 奈良新聞に、宇陀市がおこなっている宮城県気仙沼市への行政支援チーム派遣が掲載されました。

5 月 20 日 日本水道協会奈良県支部からの連絡により、6 月 9 日～6 月 15 日まで岩手県陸前高田市に派遣を予定していた応援給水チーム第 4 班は、現地の状況により中止となりました。6 月 17 日～6 月 23 日に派遣を予定している応援給水チーム第 5 班は、現在のところ派遣の見込みです。(所管：水道局)

※過去に記載が漏れていたものも掲載しています。また、配信後に情報が入ったものについては翌日以降の掲載になります。ご了承下さい。

◆◆◆ 本日のニュース ◆◆◆ (所管：危機管理課)

5 月 20 日 県総務部知事公室防災統括室から、宮城県多賀城市における建物被害認定調査業務に係る職員派遣について、事前調査が着信しました。被災建物応急危険度判定士の資格を有する市の職員を中心に、派遣の可否を調整中です。(所管：都市計画課)

⇒ 用務：建物被害認定調査業務

⇒ 期間：平成 23 年 6 月初旬～(1 週間～10 日間程度)

⇒ 回答期限：5 月 25 日(水) 県防災統括室へ

県防災統括室から、東日本大震災で被災した東北 3 県に派遣された県職員の報告会を 6 月 1 日(水)に県庁内で開催するとの文書が着信しました。報告会には危機管理から 2 名参加する予定です。

※過去に記載が漏れていたものも掲載しています。また、配信後に情報が入ったものについては翌日以降の掲載になります。ご了承下さい。

◆◆◆ 定時降下物や上水における放射性物質について ◆◆◆ (所管：危機管理課)

3 月 23 日以降 奈良県内での放射線量は、過去(平成 19～21 年)の奈良県の平常値(0.046～0.08 マイクロシーベルト毎時)の範囲内です。

また、定時降下物及び上水にあっても放射性ヨウ素 131 及び放射性セシウム 137 とともに検出されていません。(奈良市大森町奈良県保健環境研究センターで測定)

◆◆◆ 宇陀市の義援金報告 ◆◆◆ (所管：厚生保護課)

総額 19,494,532 円 (個人：18,584,407 円、義援金箱：910,125 円)

※平成 23 年 5 月 13 日現在

ご支援・ご協力、ありがとうございます。

◆◆◆ 東北地方太平洋沖地震にかかる奈良県の民間物資の受入状況について ◆◆◆ (所管：危機管理課)

⇒ 提供申出累計：902 件

⇒ 被災地との調整済み累計：195 件

平成 23 年 5 月 10 日現在

※県の救援物資の受入れは、4 月 11 日から一時停止しています。

◆◆◆ 東北地方太平洋沖地震にかかる奈良県の住宅提供状況について ◆◆◆ (所管：危機管理課)

奈良県の東北地方太平洋沖地震にかかる住宅提供状況は下記のとおり。

⇒ 県営住宅：入居可能予定戸数 100 戸                      内) 入居決定 17 戸

⇒ 市町村営住宅：64 戸 (21 市町村)                      内) 入居決定 4 戸

⇒ 公的 (UR) 賃貸住宅：入居可能予定数 80 戸                      内) 入居決定 3 戸

⇒ 公的（雇用促進）住宅：入居可能予定数68戸（内）入居決定 1戸

平成23年5月16日 16:00現在